

のぼりべつ

広報

人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市 のぼりべつ

6月12日(土)と13日(日)の2日間、富岸町の亀田記念公園で「第7回ラブグリーンフェスティバルin KAMEDA」が開催され、さまざまなイベントが行われました。

13日(日)には、公園内の小川に放した金魚をすくう「ジャブジャブ川金魚すくい」(写真)が行われ、金魚を追いかける子どもたちの笑顔が、夏の日差しのようにきらめいていました。

|| 特集 ||

5万6千人の国保



5万6千人の国保

登別市の国民健康保険について

国民のほとんどがいつかは加入する健康保険。

それが「国民健康保険」。

健康で生き生きとした生活を送ることは、すべての人の願いです。

しかし、急な病やけがなどで健康を損ない、病院で治療を受けなければならぬときがあります。

そんなとき、経済的な心配をすることなく、安心して病院で治療を受けることができるように、すべての人は何らかの医療保険に加入しています。

これが「国民皆保険制度」といわれているもので、私たちの健康を守る「国民健康保険（国保）」も、その大切な制度の一つです。

各職場の健康保険（健康保険組合や共済組合など）の加入者とその被扶養者や生活保護を受けている世帯以外の

表1 登別市の国民健康保険加入者推移

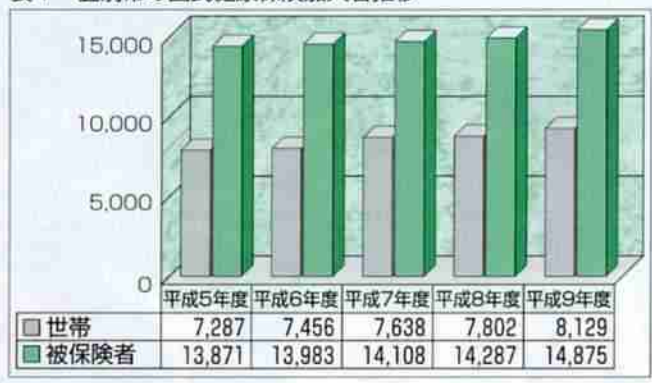


表2 平成11年度国民健康保険税の税率と限度額

区分	税率など	計算方法
所得割①	13%	世帯の所得（平成10年分）×13%
均等割②	28,000円	世帯の加入者数×28,000円
平等割③	32,000円	1世帯当たりの定額
合計④	①+②+③=1年間の保険税（限度額500,000円）	

※①の所得割については、所得の種類（給与所得・営業所得・年金の所得など）により計算方法が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

※④が限度額を超える場合、④は500,000円となります。

※譲渡所得（土地や建物を売ったとき）のある場合は、特別控除前の所得で計算します。

※専従者控除のある場合は、専従者控除前の所得で計算します。

※保険税は届け出日ではなく、資格発生日からかかります。

※年度の途中で国保の資格を取得または喪失した場合、月割りで計算します。

すべての人が加入する「国民健康保険」。

平成9年度末現在で、登別市の国民健康保険には8千129世帯、1万4千845人の方が加入しています。

現在、会社などの健康保険に加入している方も、退職後に加入する国民健康保険。生涯、国民健康保険と無縁でいる方はごくわずかです。

平成11年5月末日現在の登別市の人口は約5万6千人。このほとんどの人がいつかは加入する健康保険制度が「国民健康保険」なのです。

※被保険者：国民健康保険に加入している方

国民健康保険税は、国民健康保険制度を支える要の一ツ。

7月中旬、国民健康保険に加入して

表4
**こんなときは
 14日以内に
 届け出を**

こんなとき	届け出に必要なもの
他の市町村から転入してきたとき	印鑑、他の市町村の転出証明書
職場の健康保険をやめたとき	印鑑、職場の健康保険をやめた証明書
職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	印鑑、被扶養者になれない理由の証明書
子どもが生まれたとき	印鑑、保険証、母子健康手帳
生活保護を受けなくなったとき	印鑑、保護廃止決定通知書
他の市町村に転出するとき	印鑑、保険証
職場の健康保険に入ったとき	印鑑、国保と職場の健康保険の両方の保険証 (職場の健康保険の保険証が未交付のときは加入したことを証明するもの)
職場の健康保険の被扶養者になったとき	印鑑、保険証、死亡を証明するもの
国保の被保険者が死亡したとき	印鑑、保険証、保護開始決定通知書
生活保護を受けるようになったとき	印鑑、保険証、年金証書
退職者医療制度の対象になったとき	印鑑、保険証
市町村内で住所が変わったとき	印鑑、保険証
世帯主や氏名が変わったとき	印鑑、保険証
世帯を分けたり、一緒にしたとき	印鑑、保険証、在学証明書
出稼ぎや長期の旅行のとき	印鑑、本人であることを証明するもの(使えなくなった保険証など)
修学のために別に住所を定めるとき	
保険証をなくしたときまたは汚れて使えなくなったとき	

いる方の家庭へ、今年度、納めなければならぬ国民健康保険税の税額や納期などが書かれている納税通知書と、国民健康保険税を納めるときに使う納付書が郵送されます。

国民健康保険税は、世帯の所得にかかる所得割、世帯の加入者数にかかる被保険者均等割、全世帯一律にかかる世帯別平等割によって計算され、国が示す国保税の最高限度額は、1世帯1年間で53万円。

登別市の最高限度額は国の限度額より3万円低い50万円としています。

**病院へ行ったことがなくても、国保税は納めなくては
いけないの？**

国保税の税額は、世帯の所得などを基に計算されるため、その世帯が病院

表3 平成11年度国民健康保険税の納期限

	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期
納期限	平成11年 8月2日(月)	8月31日(火)	9月30日(水)	11月1日(月)	11月30日(火)	12月27日(月)	平成12年 1月31日(月)	2月28日(月)

表5 70歳以上の国保加入者の割合

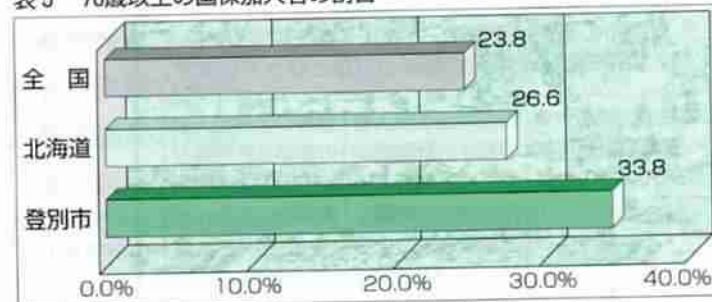
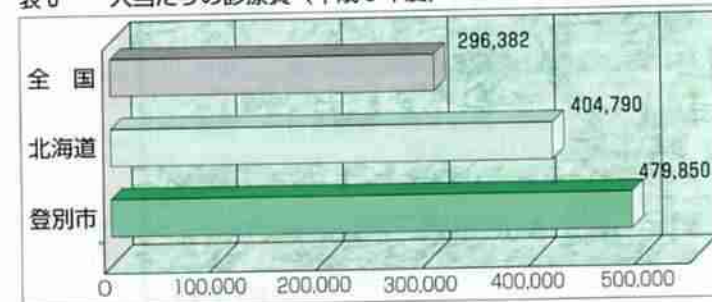


表6 一人当たりの診療費 (平成9年度)



病院を利用した人もしなかった人も、所得などに応じて公平に国保税を納めてもらうことで、国民健康保険は運営されています。

そのため、災害などの特別な理由以外で滞納している方に対しては、財産の差し押さえや被保険者資格証明書を保険証に代えて交付し、保険給付の一時差し止めなどの措置を実施することがあります。

また、国民健康「保険」といっても、一般の生命保険などとは違い、加入するしないを個人が自由に選択できるわけではありません。

国民健康保険制度は、加入者が負担し合って成り立つ「相互扶助制度」です。

病院を利用した人もしなかった人も、所得などに応じて公平に国保税を納めてもらうことで、国民健康保険は運営されています。

そのため、災害などの特別な理由以外で滞納している方に対しては、財産の差し押さえや被保険者資格証明書を保険証に代えて交付し、保険給付の一時差し止めなどの措置を実施することがあります。

また、国民健康「保険」といっても、一般の生命保険などとは違い、加入するしないを個人が自由に選択できるわけではありません。





国民健康保険では、一人ひとりが被保険者でも、世帯ごとに加え、保険証は一世帯に1枚交付されます。国保の被保険者は、保険証を提示し、医療費の一部を負担するだけで診療を受けることができ、残りの医療費については、

新たに国民健康保険に加入する方は、資格の発生日から14日以内に加入の届け出をしなければなりません。届出が遅れると国民健康保険税をさかのぼって払わなければならなくなったり、その間の医療費を、保険証がないため全額自己負担しなければならなくなったりします。

表4 (3ページ)の「こんなときは、14日以内に届け出を」に該当する方は、速やかに届け出をしてください。

登別市の国保税が高い原因は何か？

●低所得者の軽減制度

低所得者層の負担を軽減するため、国民健康保険では軽減制度を設けています。

この低所得者の軽減制度は、所得の低い世帯の応益割を軽減するというもので、軽減の割合は段階的に異なり、低い所得ほど多くの軽減が受けられるようになっています。

登別市の軽減世帯数は、平成9年度で4,050世帯。加入世帯のおよそ半分が軽減の対象となっています。

区分	世帯の国保加入者の前年合計所得が33万円以下の世帯	世帯の国保加入者の前年合計所得が33万円+24万5千円×世帯主を除く家族数以下の世帯	世帯の国保加入者の前年合計所得が33万円+35万円×家族数以下の世帯(申請が必要です)
割合	7割	5割	2割

●短期人間ドック

- ▶対象 35歳以上の国民健康保険加入者で、現在、入院または通院(歯科を除く)をしていない方
- ▶健診内容 胸部・胃部X線、腹部エコー、血液・尿・心電図・目などの検査
- ▶受診場所 室蘭・登別総合健診センター、登別厚生年金病院
- ▶自己負担額 3,000円(受診当日にお持ちください)
- ▶申し込み 保険年金課国民健康保険係

(☎1771)

医療費が多くなる原因に高齢化と地域的な理由があげられます。高齢化は、登別市のことだけではなく全国的な問題ですが、一般的に高齢になるにしたがって病気になる割合が多くなるという傾向が、国保被保険者の中で70歳以上の高齢者が占める割合が登別市は高く、全国では23・8割、全道では26・6割、登別市では33・8割となっています。

また、地域的な理由とは、登別市内やお隣の室蘭市内に大型病院があり、病床数も多いため、私たち登別市民は比較的容易に高度な治療を受けたり、

いは国保が負担します。国民健康保険税は、その年に予測される医療費から、被保険者が支払う自己負担金や国の負担金などを差し引いたもので、世帯ごとに負担していたり、

平成9年度の一世帯当たりの平均国民健康保険税は、全国で15万6千952円、全道で16万6千478円、登別市で16万7千216円。

全国とは約1万円の差がありますが、全道との差は738円とかなり近似した税額で、登別市が飛び抜けて高いというほどの差ではありません。

しかし、数値的なものだけを比較すると、全国・全道平均よりも登別市の国保税が高いのは事実です。

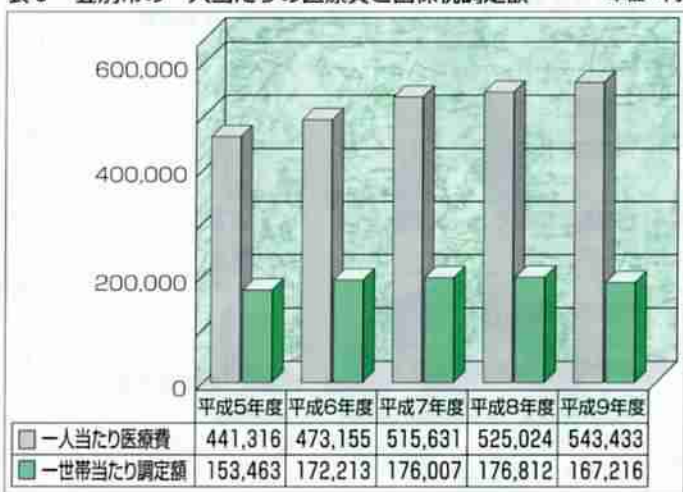
では、なぜ登別市の国保税の方が高いのでしょうか。

それは、登別市の国民健康保険が負担しなければならない医療費が多いからです。

表7 一件当たりの入院日数(平成9年度) 単位:日



表8 登別市の一人当たりの医療費と国保税調定額 単位:円



入院したりすることができ環境にあることです。

高度な治療を受けたり、入院して抜本的な治療ができることは、大変素晴らしいことなのですが、高度なだけに費用も高く、入院日数が長期になればなるほど国保の負担も大きくなってしまいます。

国保の負担が大きくなるということは、それに見合うだけの収入を確保しなければならず、結果として国保税が高くなることとなります。

登別市の国保税が高くなるのは、医療費の増加にあるのです。

国保税の据え置きは加入者の協力が欠かせません。

普段は引き出しやカバンの奥にしまっておいても、病气やけがなどで病院にかかる時には欠かせない保険証。

私たちは、病气にかかったり、けがをしたりすると、健康に暮らせることの素晴らしさを思い出し、その掛け替えのない価値を痛感します。

しかし、医療費を一部自己負担するだけで病院にかかることができる「健康保険」という制度の価値を、私たちは認識しているのでしょうか。

健康保険制度を利用して、健康を取り戻すための医療行為を受けるということは、私たちにとって当たり前のこととであり、国民健康保険であれば、保険税を払っているのだから当然という感覚を持ってしまいがちです。

しかし、一人当たりの医療費と国民健康保険税調定額との差は広がっています。

国民健康保険で受けられる給付

国民健康保険では、保険証を提示することにより、加入者の負担を軽減するさまざまな給付を受けることができます。

- ◆療養の給付
- ◆入院時の食事療養費の支給
- ◆出産育児一時金の支給
- ◆葬祭費の支給
- ◆移送費の支給
- ◆高額療養費の支給

病气やけがで医師にかかり、保険適用内の診療で一定額を超える高額の一部負担(自己負担額)を支払った場合、申請すると、その超えた分を国保が後から支給します。

※()内は市道民税非課税世帯などの場合

- ①同じ人が同じ月内に、同じ医療機関で63,600円(35,400円)以上の自己負担額を支払ったとき
- ②同じ世帯内で同じ月内に、30,000円(21,000円)以上の自己負担額を2回以上支払った場合、それらを合わせて63,600円(35,400円)を超えたとき
- ③過去12カ月以内に、同じ世帯で4回以上、高額療養費の支給を受けたとき、4回目以降は1カ月37,200円(24,600円)を超えた部分を支給。
- ④高額な治療(血友病・人工透析が必要な慢性じん不全など)を継続して行う場合、「特定疾病療養受療証」を病院の窓口に表示すれば、毎月の自己負担限度額は10,000円までとなります。

退職者医療制度

国保に加入している方で、公的年金制度から年金(退職)を受給している70歳未満の退職被保険者とその被扶養者は「退職者医療制度」で診療を受けることになります。

▶対象となる方 次の2つの条件に当てはまる方とその被扶養者

①厚生年金や共済年金などから老齢年金(退職)を受給している方で、年金加入期間が20年以上、または40歳に達した月以後の年金保険の加入期間が10年以上の方

②老人保健の適用を受けていない方

▶被扶養者として認められる方 退職被保険者と一緒に暮らし、主に退職被保険者の収入によって生計を維持している方で、次の条件に当てはまる方

①退職被保険者の直系尊属、配偶者(内縁でも可)、三親等内の親族

②配偶者(内縁でも可)の父母と子(配偶者が死亡した後でも可)

▶診療を受けるとき病院などで「退職被保険者証」を提示すると、退職被保険者本人は医療費の2割、被扶養者は外来受診の場合3割、入院の場合2割を自己負担するだけで、診療を受けることができます。

登別市の国民健康保険についてのお問い合わせは

保険年金課(☎⁰⁵1771)

あり、あまり楽観できる財政状況ではありません。

今後、ますます高齢化が進み、増え続ける医療費の支出を補うために、国保税が増えることも考えられます。

医療費が増える背景には、さまざまな原因がありますが、私たち一人ひとりの心掛け次第で、医療費を有効に使うことができるのではないのでしょうか。

家庭医を持ち、病院のかけもちをやる。診療時間内に受診する。必要以上に薬を求めたりせず、医師の指示に従う。国民健康保険が実施している短期人間ドックなどを利用し、自ら健康管理に努める。

医療費の節約は、難しいことではなく、私たちの心掛け一つで実現していることなのです。

国民健康保険は、遅かれ早かれ、だれもがいつかは加入する健康保険です。「私一人ぐらいが…」という考え方が、将来の加入者である子どもたちに大きな負債を残すことにつながります。みんなが将来にわたって健康でいられるためにも、国民健康保険についてみなさんも考えてみてください。



春山の大自然を満喫

5月30日(日)、文化・スポーツ振興財団主催の「ファミリー登山会」が、カルルス登山口から来馬岳の頂上を經由し、鉾山側登山口までの約8kmのコースで行われました。

快晴に恵まれたこの日は、74歳の最高齢者をはじめ、家族連れやサポーターの登別山岳会メンバーなど96人が参加。

沿道のシラネアオイやツバメオモトなどの可憐な花を觀賞し、眼下の太平洋、倶多楽湖、橋湖などを眺めながら心地よい汗を流し、春登山を満喫しました。



▲サンライバスキー場から来馬岳頂上を目指して

実り豊かな秋となりますように

5月29日(日)、千歳町の「ふれあい農園」で田植えが行われました。この「ふれあい農園」は、幌別中学校区学校週5日制運営委員会が、米作り体験活動を通じて創造的な休日を過ごしてもらおうと毎年実施しているもので、今年で8年目。この日は、時折、小雨がぱらつくあいにくの天候でしたが、幌別小学校、幌別東小学校、幌別中学校の児童・生徒をはじめ、PTAや教職員約300人が参加しました。

児童や生徒たちは、素足で水田に入り、手足を泥んこにしながらから397の苗を植えました。



ラケットテニスは気軽なスポーツ

6月8日(火)、総合体育館で文化・スポーツ振興財団主催の「初心者ラケットテニス教室」が開催され、男女合わせ44人が参加しました。

ラケットテニスは、ネットの高さを90cmにしたバドミントンコートを使用し、長さ55cm以内の専用ラケットでスポンジボールを打ち合い、4点先取の5ゲームマッチ、3ゲーム先取で勝敗を競います。

参加者は体育指導員から競技方法などの説明を受け、さっそくコートへ。初めての体験に戸惑いながらも時間を忘れ、楽しくボールを追っていました。

シャンソンの甘い歌声に魅了

5月21日(金)、市民会館大ホールで、国際ソロプチミスト登別主催のチャリティーコンサート「北海マリ愛のうたの夕べ」が行われました。

コンサートでは、札幌を中心に活躍しているシャンソン歌手の北海マリさんが、大人の愛の歌など10数曲を歌い上げ、会場に詰め掛けた約700人の聴衆は、シャンソンの甘い歌声に聞き入っていました。

また、同コンサートの益金の一部は、図書購入費として市立図書館に、また、事業資金として登別市社会福祉協議会に、それぞれ10万円が寄付されました。



▲愛の歌を熱唱する北海マリさん



早く大きくなってね

5月21日(金)、青葉小学校1年生の児童が、桜木町にある青葉多目的広場のニジマス観察池に、ニジマスの稚魚2,000匹を放流しました。

この放流は、地域住民で組織される青葉スケートリンク実行委員会の協力により、青葉小学校が生活科の学習の一つとして毎年行っているものです。

この日は、4月に入学した1年生50人が、バケツの中で元気に跳びはねる10センチほどの稚魚を「大きくなってね」と願いを込めながら池に放流しました。ニジマスは3年ほどで、30センチ以上の成魚になります。

▼水面に顔を付けるのも大事なレッスン



夏までにスイスイ泳ぎたい

6月3日(木)から文化・スポーツ振興財団主催により、18歳以上の水泳初心者を対象に「マスターズ水泳教室」が市民プールで始まりました。

登別水泳協会の本田さんの指導により、22歳から最高齢70歳まで49人の参加者は、ストレッチの後、水中ウォーキングや水面顔付けなどからレッスンを受けていました。本田さんによると、「上手に泳ぐコツは力まずにリラックスすることですよ」。

講習終了時には、半数以上の受講者が25メートルを背泳ぎなどで泳げるようになるそうです。



手話で心を伝えてみたい

6月12日(土)、中央町の市立図書館で「たのしく手話を学ぶ会」が開催され、38人の親子が参加しました。

市立図書館で手話教室が開催されたのは、最近手話関連の本の貸し出しが増えていることや手話の本を見ながら手話を試している来館児童がいたため、登別手話の会スタッフが講師のボランティアを務めました。

「手話は言葉を使わずに気持ちを伝えられる表現の一つで、日常生活でも活用できますよ」と講師の説明の後、「ドラえもん」の主題歌を手話で歌おうなどに挑戦していました。

▶講師の説明を真剣に聞く受講者



市民リポーター

佐藤逸夫さん

●さとう いつお
若草町在住。67歳。

平成5年から5年間郷土資料館長を務める。その間、ボランティアグループSLGと共に、子どもたちのための「たご作り教室」など伝統文化を伝える数々の体験学習メニューを発案・実施した。



▼決めのポーズと笑顔が大切（てんてこ舞）

▲鳴子と衣装は、お母さんたちの手づくり（こくま座）



魅せられて YOSAKOI よさこいソーラン花ざかり

地域でサポート「チビッコよさこいソーラン」

威勢のいい掛け声、色鮮やかで工夫の凝らされた衣装、リズムミカルな舞い、さらめく笑顔。北海道の夏の風物詩「よさこいソーラン」といえば、こんなイメージが思い出されます。

老若男女を問わず、多くの人に支持されている「よさこいソーラン」の人氣は年々熱を増し、今年の6月9日から13日にかけて札幌で開催されたよさこいソーランの祭典「第8回YOSAKOIソーラン祭り」の出席者数は、333チーム・3万4千人と過去最高を記録

よさこいソーランは鳴子ねこを手にソーラン節のフレーズを取り入れた曲で元気良く踊る、という簡単なルールが受け、登別でもよさこいソーランのジュニアチームにたくさんの子供も参加しています。生き生きとした表情で踊る子どもたちと温かく支える大人たち。

そんなよさこいソーランチームの活動をレポートしてみました



市民レポートは、市民のみなさんが自由に発想・企画するページです。

ることは、子どもたちを見守り、会を支えている大人も、子どもたち以上によさこいに熱中していることです。地域の大人が、子どもたちと共に泣き、笑い、感動する。それが、チビッコよさこいソーランチームのいいところなのかもしれません。

ステージは登別のお祭り

「てんてこ舞い」

幌別西小学校児童とそのきょうだいで構成されるよさこいソーランチーム「てんてこ舞い」は今年の1月に結成されました。きっかけは昨年の運動会と学芸会でのよさこい体験。初めてよさこいを踊った子どもたちの目の輝きをお母さんたちは見逃しませんでした。

「札幌で見物したり、テレビで見て自分も踊ってみたかった。学校で実際に踊ったらたちまち好きになってしまった、というのが子どもたちの動機のうちですね」とグループの代表を務める石川由美子さん。

「子どもがエネルギーを発散できる

したそうです。ここ登別市でも、よさこいの人氣は高まる一方で、続々と新たなよさこいチームが産声をあげています。中には、子どもたちだけで編成されているよさこいソーランチームがいくつもあり、大人のよさこいソーランチームとは違うかわいらしさが見物客の人氣を集めています。

チビッコよさこいソーランチームは、大人のチームの子どもの部として活動しているものや、小学校などの学校単位が主体となっているもの、町内会の子ども会を中心となっているものなど、その母体はさまざまです。

しかし、母体が違っても共通している



▲若草子ども会「こぐま座」は昨年の若草町内会運動会で息の合った踊りを披露しました



◀▲亀田記念公園のラプグリーンフェスティバルで踊る「てんてこ舞」



石川由美子さん

広い場所が少ないし、公園でもボール遊びが禁止されていて伸び伸びできない。そんな息苦しさを感じられる現代の子どもたちによさこいがびったりと合うのかもかもしれません。一つの学校を母体とした54人の異学年チームなので、準備運動などの基本的な指導や下級生の面倒は上級生が見ます。そこには違和感なく素直な信頼関係や自主性が育っているように思えます」とチームの様子を教えてくださいました。

踊りの指導は「YOSA KOI ソーラン 夢風靡 紅」に所属する会員のお母さんたち3人が、自らの練習の合間を縫って教えてくれます。衣装もお母さんたちが手縫いで完成させ、通常の半分以上の費用で済ませたそうです。

「てんてこ舞」は、札幌でYOSA KOI ソーラン祭りが開催されていた6月12日(土)と13日(日)に亀田記念公園のラプグリーンフェスティバルで踊ったのははじめ、豊水まつりなどの地域のお祭りに参加を予定しています。

「札幌やほかの町ではなく登別の行事に参加したいんです。子どもたちも地元の人に踊りを見てもらおうことを望んでいます」と石川さん。地域密着型

若草町内会の子ども会です 「こぐま座」

の新しいよさこいソーランチームが誕生しました。

若草子ども会は1千世帯を超える市内最大の「若草町内会」を母体にしてあります。この子ども会は20年以上の歴史を持ち、野球部・ミニバレー部・カルフタ部、そして「こぐま座」の4団体が活動を続けています。もともと「こぐま座」は演劇を行っていましたが、昨年、結成5周年を記念してよさこいソーランに挑戦したのが踊り始めるきっかけになりました。

「演劇と違いよさこいソーランは踊る子ども全員が主役の感動を味わうことができます。昨年はOBの女子高校生5人も参加して25人で踊りました。衣装は鳴子も含めお母さん全員で作りました。子どもたちは学年を超えるつながりの中で一緒に人前で踊って自己主張できるのが楽しいようです」とこぐま座のお世話をする酒井千鶴さん。

「昨年は町内会の夏祭りや運動会をはじめ、子どもクリスマス会に出演して好評を得ました。また、毎年春休みに恒例としている市内川上町の養護老人ホーム「恵寿園」訪問。今年はもちろんよさこいソーランを披露しました。指導役は市内のよさこいチーム「のりべつ舞・舞・舞」に参加しているお母さん。振り付けだけでなくこのお母さんのよさこいソーランに対する熱意が子どもたちに伝わっているようです。



酒井千鶴さん

たった1年で町内会行事になくてはならない出し物になったこぐま座のよさこいソーラン。せっかく衣装を作ったのだから札幌や市内の大きなお祭りへ参加しては、と尋ねてみると「こぐま座は町内会の子ども会なんです。子どもたちも地元若草町で踊ることが最も楽しいようです」と酒井さん。

町内会の行事を子ども会がよさこいソーランで盛り上げる。こんな町内会っていいですね。

大きく育つ小さな生きがい

過激なスポーツに匹敵する体力の消耗の激しい踊り、よさこいソーラン。1曲踊り終えらると子どもたちははたたくに疲れます。

厳しい練習とその先にあるたくさんのお客様の前で踊るときの成就感。この感動は家庭や学校では味わうことのできない、子どもたちのひとつの生きがいにつながっているのだと思います。

私はよさこいソーランの取材を通じて、今後の子育てと地域活動のあり方について、心の深淵に新しいうねりを感じることができました。

あなたも市民リポーターになって、市内の話題やまちの動きなどをリポートしてみませんか。平成12年度市民リポーターについてのお申し込み・お問い合わせは企画広報室（☎1122）まで。

元気

宅配便



今月のアドバイザー
はま濱 たづこ 田鶴子 栄養士

食中毒は、暖房の普及や輸入食品の増加などにより、年中発生していますが、細菌の活動が活発な夏(7月～9月)は特に発生しやすく、全体の約60%を占めています。

また、食中毒の発生件数に占める家庭での食中毒発生割合は、平成8年度では約20%、平成9年度では約35%と、年々増加する傾向にあります。

食中毒原因の大部分は細菌によるもので、代表的な細菌として、病原性大腸菌とサルモネラ菌があげられます。

平成8年に日本中を大騒ぎさせた「O-157」を含む病原性大腸菌は、食物を通して体内に侵入し、腸管内で病原性の強い毒素をつくる細菌ですが、熱に弱く、食品を十分加熱することによって食中毒を防止することができます。

サルモネラ菌による食中毒は、最も発生率が高く全体の約40%を占めています。この



中まで熱が通るよう、しっかり加熱しましょう

家庭における食中毒防止は、食品管理と心掛け

細菌に汚染されやすい食物は鶏卵や肉類などで、これらの食品を取り扱った後は必ず手を洗い、食べる時には十分に加熱する必要があります。

食中毒は、ほかにもいろいろな種類がありますが、食中毒を防止するには、
①菌を「つけない」：手や調理器具はしっかり洗う。
②菌を「ふやさない」：冷蔵庫などで低温保存し、調理した食品は早めに食べる。
③菌を「こらす」：ほとんどの細菌は熱に弱いので、食品の中心部まで熱が通るよう十分に加熱する。

など、普段からの心掛けや工夫が大切です。また、乳酸菌やビフィズス菌は、細菌などの増殖を抑える作用があるので、食中毒の発生しやすい夏はこれらを積極的にとるとともに、暑い夏こそしっかりと食べて、食中毒菌に負けない抵抗力をつけることも大切です。

人が輝き まちがときめく

仲間たち Group

登別デッサンサークル

登別デッサンサークルは、昨年1月に結成された絵画サークルです。メンバーは入門者から、ベテランまで約20人。

「デッサンは絵を描く前段の簡単な素描や下絵のことと思われがちですが、実は絵を描くうえで最も大切な実技であり、絵を描く心をはぐくむ作業です。水彩画や油絵などを趣味で何年か描き続けてきた人が、基本に戻するために入会してくるケースもあります」とデッサンの重要さを説明してくれるのはサークルの代表村上嗣美さん。

サークル活動は、特に講師を招かず、入門者の求めにはベテラン会員がアドバイスをするなど、会員同士の学び合いを基本に、技術の向上を目指しています。会員有志で市内の大型店を会場に、絵画展を開く上級レベルの方もいます。



デッサンは、
絵を描く心をはぐくみます。



▲デッサンは絵画の基本となる大切な実技

昨年の11月に入会した岩崎良子さんは「この約半年で山や空、花など、ものを見る目が変わってきました。四季折々の景色も以前とは違って見えるような気がします。他の教室で油彩をやっていますが、デッサンを始めてますます絵をかくのが好きになりました。年を取っても長く続けられる趣味ですね」とデッサンの魅力を語ってくれました。

「絵のサークルという個性の強い人の集まりのように感じますが、会員同士とても仲が良いですよ」とサークルの世話役山崎まり子さん。毎月第2・第4火曜日をデッサンの練習日とし、年2回裸婦デッサン会を開催しています。

デッサンは、スケッチブックと鉛筆があれば始められます。入会を希望する方は山崎さん(☎1280)までどうぞ。

便利な図書館

本が好きなので、よく市立図書館を利用して見ます。本を借りるだけではなく、新聞・雑誌を読んだり、行事のチラシなども見たりして、情報収集に大いに役立っています。

私は今、大学の通信教育で勉強しているのですが、登別では専門書も手に入りやすく困っていません。でも、そういうときは市立図書館へ行けば、そこにはない本でも道立図書館などから借りてきてもらえるということを知り、先日さっそく利用しました。あきらめかけていた本だっただけに、大変助かりました。

本の正確なタイトルが分からなくても、コンピュータを使ってキーワード検索ができるのだそうです。図書館は、これからどんどん便利になっていきます。利用する私たちも本を大事にする気持ちを持ち続けながら、もっと上手に「登別市民の図書館」を活用していきたいですね。

(柏木町 28歳主婦)

花をよらなごら

5月3日午後8時ごろのことです。幌別小学校前の歩道の花壇から花を

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話をご遠慮ください。

企画広報室

TEL 05 1122
FAX 05 1108
Eメール: n-koho@earthcape.ne.jp

中央町6-11

ふるさとの文化遺産



知里真志保の碑

【所在地】

登別市登別本町3丁目25番地3

登別村（現在の登別本町）で生まれた知里真志保は、登別小学校、室蘭中学校（現在の室蘭栄高等学校）を卒業後上京し、第一高等学校を経て、東京帝国大学で言語学を学びました。アイヌ語をはじめ、アイヌ文化の研究に一生を捧げ、『分類アイヌ語辞典』など数々の著作を残しています。

この碑は「ふるさとの海の見える丘に住みたい」という真志保の遺志を酌み、室蘭中学校の同窓生が中心となり、昭和48年、登別本町の高台に建てられたものです。

その後、碑は平成8年に母校登別小学校前に移設され、通学する後輩たちを見守っています。

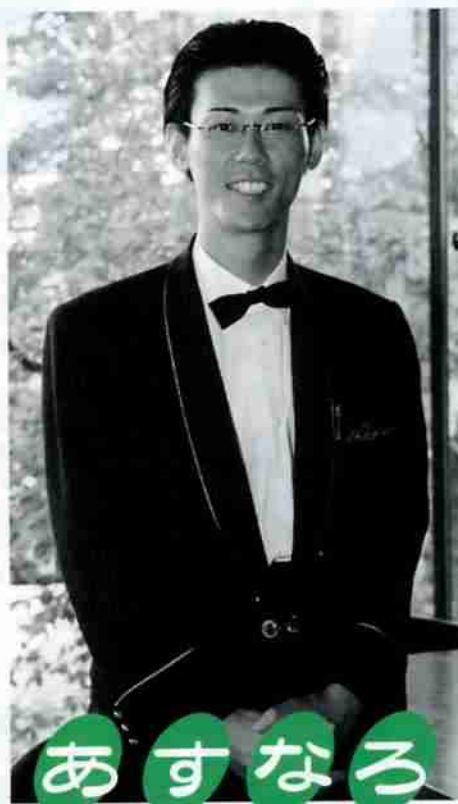
▶問い合わせ 社会教育課

(TEL 1129)

引き抜いている50歳前後の女性を見かけたので「おばさん、そこで何をしているの」と声を掛けたら、その女性は「やっぱりだめかい」と言いつつも、花を袋に詰めながら反省した様子がありません。

「おばさんのやっつけていることは泥棒だよ」と強い口調で注意をすると、しぶしぶ花を元に戻して立ち去って行きました。一緒にいた小学生の娘が「この花を持っていくなんてどんな神経をしているのかな」とショックを受けていました。子どもたちに模範を示すべき大人がこんなことをして腹が立ちました。

(中央町 35歳男性・会社員)



あすなろ

おかだ かつのぶ
岡田勝伸さん(28歳)

レストラン「カーヤ」勤務

豊かな自然に囲まれた環境と本格的な料理が自慢です

「襟ネクタイにタキシードという『黒服』にあこがれて、この仕事に就きました」と話す岡田さんは、川上町のレストラン「カーヤ」で活躍するウェーター。市内はもちろん、札幌や苫小牧など市外からの常連客も多く、月に1度は結婚式にも利用されるそうです。

「当店は幌別ダムに隣接し、豊かな自然に囲まれているので、春には桜、秋には紅葉と、四季折々の景色を眺めながら食事をする事ができます。また、夜間は屋外をライトアップしていますので、幻想的な雰囲気も楽しめますよ」という岡田さんのもてなしと大自然の息吹、そしてゆっくりと流れる静寂の時間が、料理の味をいっそう引き立たせてくれます。



49歳で介護福祉士の資格を 取得

「両親の老後をみとり、介護の大切さを知り、介護を一から勉強してみようと福祉衛生専門学校に入學しました。専業主婦を約30年、48歳からの勉強は大変でしたが、知らなかったことを知る喜びが大きく、楽しく学ぶことができました。また、女性では最年長、周りは若い人が多く、自分の子どもと一緒に勉強しているようで楽しい経験となりました」と話す近藤さん。

近藤さんは、今年3月に北海道衛生専門学校の介護福祉科を卒業。学んだ技術を生かしたいと登別市内の特別養護老人ホーム「緑風園」に併設されているデイサービスセンターに介護福祉士として、この4月から勤務しました。

市内のデイサービスセンターとしては「しんた21」について、2カ所目となる「緑風園」のデイサービスセンターは、平成11年5月6日から業務を開始。おおむね65歳以上で、身体が虚弱なため日常生活に支障のある方を対象にバスで送迎し、給食や入浴、リハビリを兼ねたレクリエーションなどのサービスを、月曜日から金曜日まで行っています。1日約20人の利用が可能で、現在、利用者は30数人が登録。このサービスを近藤さんを含む女性7名のスタッフで行っています。



▲歌や会話を楽しみながらリハビリテーション

もつと介護の技術を 高めたい

「お年寄りの気持ちや傷つけないうように相手をよく理解し、接するよう気をつけています。学校で習った技術では不足と感じているので、もつと介護の技術を高めたいです。仕事に対しては、長いこと両親をみてきたので「今度自分の好きなことをやりなさい」と家族も応援してくれています」と語る近藤さん。

平成12年から介護保険制度がスタートし、老後の生活の不安要因である介護の問題を社会全体で支えることになりました。

「元気でいるうちは、介護を必要とする方のため、福祉の現場で頑張りたい」と話す近藤さんは高齢化社会の老後の安心を支える大切な一人です。



KIRARI

こん どう よう こ
近藤洋子さん(若草町)

北海道福祉衛生専門学校(室蘭市母恋北町)の介護福祉科を、この3月に卒業。

2年間にわたり、介護の大変さと大切さを学び、「学んだ技術を生かしたい」と特別養護老人ホーム「緑風園」(中登別町)のデイサービスセンターに、介護福祉士として勤務した近藤さんに話を聞きました。

**専業主婦から
介護福祉士として、
福祉の現場へ**



昭和24年6月生まれ。50歳。

特別養護老人ホーム「緑風園」(中登別町)に併設されたデイサービスセンターに、4月から介護福祉士として勤務。

情報あらかる

7月					8月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

市長室 フリータイム

～市長と話してみませんか～

市は、市民のみなさんが市長と自由に語り合える「市長室フリータイム」を開催します。

日ごろ「まちづくり」などについて、市長と会って話したいと考えている方は、この機会をご利用ください。希望する方は、事前に電話でお申し込みください。

なお、個人的な問題などはお受けできませんのでご了承ください。

▶日時 7月12日(月)14時～
(1人(組)20分程度)

▶場所 市長室(市役所2階)

申し込み・問い合わせ

7月9日(金)までに
企画広報室(☎1122)

市は、みどり豊かなまちづくりを進めるため、「登別市みどりづくりマニュアル」を発行しました。このマニュアルでは、市内で見られる生け垣や庭木の写真など「身近なみどり」をテーマ別に掲載するほか、



「登別市みどりづくりマニュアル」をご利用ください

- か、樹木の植え方や土づくりの方法などをシリーズで紹介します。ぜひ、参考にしてください。
- なお、今回発行した第1号のテーマは、「生け垣をつくろう!①(生け垣の植栽準備編)」です。
- ※マニュアルは、市役所1階市民ロビー、各支所、市立図書館に置いてありますので、ご自由にお持ち帰りください。
- ▼今後の発行予定(発行時期は未定)
- ◎No2 生け垣をつくろう!② (生け垣の植栽方法編)
- ◎No3 生け垣をつくろう!③ (維持管理編)
- ◎No4 木を植えよう!① (庭木の植栽準備編)
- ◎No5 木を植えよう!② (庭木の植栽作業編)
- ▼問い合わせ 都市計画課 (☎4115)

国民年金の集合徴収と

年金相談のお知らせ

市は、室蘭社会保険事務所と合同で、国民年金保険料の納付や免除手続き、未納となっている保険料の納付方法や年金についての相談をお受けします。

日時	場所
7月22日(木) 10時～19時	鷺別公民館
7月27日(火) 10時～19時	婦人センター

▼日時・場所

▼持ち物 年金手帳、印鑑、保険料の納付書、保険料
▼問い合わせ 保険年金課 (☎1771)

市民ゲートボール大会

参加者募集

文化・スポーツ振興財団主催

▼日時 7月30日(金) 受付8時30分

▼場所 市営陸上競技場

▼対象・参加料 市内に居住または通勤する20歳以上の方・無料

▼チーム編成 1チーム5人以上7人以内(主将1人を含む)

▼申込方法 7月11日(日)までにゲートボール協会加盟者は各支部長へ、一般参加者は総合体育館へ所定の用紙で、チーム単位でお申し込みください

※傷害保険には各チームで加入してください。

▼問い合わせ 総合体育館 (☎5552)

消防団員を募集します

消防団員は、いつ起きるか分からない災害に備え、市民のみなさんが安心して暮らすことができるよう、地域で活動しています。

あなたも地域防災の担い手として活躍してみませんか。

▼対象 市内に居住する18歳以上45歳未満の心身の健全な方

▼申し込み・問い合わせ 消防本部 (☎9611)

愛の血液助け合い運動に

ご協力ください

7月1日から1カ月間、全国一斉に「愛の血液助け合い運動」が行われます。夏季は献血者が減少しがちで、血液が不足する傾向にありますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

▼問い合わせ 室蘭赤十字血液センター (☎2244) または保健福祉課(しんた21内☎0100)

まちの活力 みんなの力で!

市内経済に活力を取り戻すには、みなさんの力添えが必要です。市内の経済活性化のため、買い物や工事の発注などは、市内の商店・企業を利用しましょう。

かると

「親子木工体験」参加者募集

- ▼日時 7月24日(土) 10時～12時
- ▼場所 文化伝承館(郷土資料館横)
- ▼対象・定員 市内に居住する親子10組
- ▼内容 フラワースタンド(花台)づくり

- ▼参加料 大人190円、小中学生無料
- ▼申し込み・問い合わせ 7月18日(日)(月曜日を除く)までに郷土資料館(☎1339)

ポケモンやキティちゃんを作ろう！ ファミリィ紙ねんど教室 ～文化・スポーツ振興財団主催～

▼日時・場所

日 時	場 所
7月28日(木)	婦人センター
7月29日(木)	市民会館
7月30日(金)	鷺別公民館

10時～12時

- ▼対象 市内に居住または通勤・通学する5歳以上の方(小学3年生以下は成人者同伴)
- ▼定員 各日50人(申込順)
- ▼内容 紙ねんどを使った工作(アニメのキャラクターなど事前にするものを決めて、その写真や絵を持参してください)

▼参加料 200円(紙ねんど代)

- ※参加料は当日持参してください。
- ▼持ち物 古新聞、ねんどペラまたは割りばし、紙コップ、乳酸菌飲料の容器、おしぼり
- ▼申し込み・問い合わせ 7月19日(月)(土・日曜日を除く)までに文化・スポーツ振興財団(☎1116)

呼吸器教室を開催します

肺や気管支などの病気や呼吸器リハビリについて一緒に学んでみませんか。以前に参加したことのある方も歓迎します。参加は無料です。

▼日時・場所・内容

日 時	場 所	内 容
7月12日(月)	室蘭市保健センター	医師の講話、福祉制度の紹介
8月9日(月)		呼吸器リハビリ
9月2日(木)	室蘭市障害者福祉総合センター	講話「よりよい療養のために」

13時～15時

- ▼対象 肺や気管支などの病気で息切れの強い方、在宅で酸素療法中の方とその家族

- ※会場で酸素ボンベを用意します。
- ▼申し込み・問い合わせ 室蘭保健所保健指導課(☎9131)

室蘭地方気象台見学会を開催します

- ▼日時 7月18日(日) 11時～15時
- ▼場所 室蘭地方気象台(室蘭市山手町2丁目6-8)
- ▼内容 気象測器展示、天気予報のできるまで、積雪深計で身長測定、誕生日の天気など
- ▼問い合わせ 室蘭地方気象台防災業務課(☎4249)

交通事故巡回相談を開催します

- 胆振支庁は、交通事故による被害者などの援護活動を促進するため、適切な指導助言を行う交通事故巡回相談を開催します。相談は無料です。
- ▼日時 7月9日(金) 10時～15時

- ▼場所 胆振支庁1階「福祉ふれあいの室」(室蘭市幸町9-11)
- ▼問い合わせ 胆振支庁環境生活課(☎9131)

土器を焼いてみませんか ～のほりべつ野焼きの会～

- ◎作品づくり
- ▼日時 7月25日(日) 10時～16時
- ▼場所 登別地方高等職業訓練校
- ◎野焼き(作品の焼成)
- ▼日時 10月3日(日) 9時～15時

- (雨天時は10月11日(月)に延期)
- ▼場所 川上町304 (パークゴルフ倶楽部ジャンボ前広場)
- ▼定員 50人(申込順)
- ▼参加料 2,500円(講習料・材料費などを含む)
- ▼申し込み・問い合わせ 津村さん(☎6585)

サマーキャンプ

主催/登別青年会議所

参加者募集

とき 7月24日(土)・25日(日)

ところ 市民研修センター(釜山町)

日程 24日(土)…12時に市民会館駐車場で受け付け
25日(日)…12時に市民会館駐車場で解散
(市民会館と会場を往復する送迎バスを運行)

対象 市内に居住する方
(小学3年生以下は保護者同伴)

定員 120人(申込順)

参加料 中学生以上1,500円
小学生以下1,000円(幼児は無料)

内容 24日(土)…テント・キャンプファイヤーの設営、夕食の準備、会食
25日(日)…体験学習①フライフィッシング(キャッチ&リリース) ②ネイチャーゲーム ③せせらぎ体験(水生昆虫探し) ④沢登り ⑤川又温泉散策 ⑥サバイバル体験(6つの中から1つを選択)

申し込み 7月10日(土)までに
問い合わせ 登別青年会議所(☎2800)

ジュニア初心者テニス講習会

～登録テニス協会主催～

- ▼月日 7月17日(出)から10月30日(出)までの毎週第1・第3土曜日
- ▼時間 13時30分～15時30分
- ▼場所 若草中央公園テニスコート
- ▼対象 小学3年生～中学3年生
- ▼参加料 無料
- ▼持ち物 硬式ラケット
- ▼申し込み・問い合わせ 白木さん (☎0855)

ストレッチ・ジャズダンス講習会

参加者募集

- ▼月日 7月22日(木)・27日(火)
- ▼時間 10時～12時
- ▼場所 市民会館中ホール
- ▼定員・受講料 50人・無料
- ▼講師 J・K・Iダンススタジオ 石崎和子さん
- ▼申し込み・問い合わせ 7月19日(月)までに岩倉さん(☎2542)

韓国家庭料理講習会

参加者募集

- 本格的な韓国の家庭料理を学んでみませんか。
- ▼日時 7月22日(木) 9時～13時
- ▼場所 市民会館調理室
- ▼定員 20人(申込順)
- ▼参加料 700円
- ▼申し込み・問い合わせ 佐々木さん(☎2011)

会場 登録マリンパークニクス前庭

'99フラワーパレットのぼりべつ

主催/登録まちづくり促進期会

◆フラワーパレットの“ねがい”
花をそだてる心を育て 生き生きとしたまちに
みんなで創りあげよう!

◆今年のフラワーパレットは? テーマ【花が咲く】
☆フラパレ10年物語☆
くわを入れ、土を作り、種を蒔き、芽が出て、双葉になり、
本葉が出てその葉が茂り、つぼみをつけ、花が咲く～

◆キャッチコピー
Let's 9 Fairy ～妖精たちとともに～
☆この2日間は、だれもが妖精となって祭りに参加し、
輝ける花を咲かせ華となる。

【イベント情報】7月17日(出) 12:00～22:00
18日(日) 10:00～16:00

オープニングセレモニー・フリーマーケット・大ビンゴ大会・
木工教室・ハーブソープ作り・フラパレ川柳・フラパレフォト
サークル発表など、バラエティにとんだイベントがいっぱい!

7月12日(木)から、各支所に「フラパレ通信」を置きます。祭りの詳しい内容が掲載されていますので、ぜひ手に取ってご覧ください。
問い合わせ 実行委員会・勝間さん (☎1005)

登録マリンパークニクスの 市民半額特別割引

登録マリンパークニクスでは、7月17日(出)と18日(日)の2日間、フラワーパレットのぼりべつの協賛として、今年3月中旬から4月にかけて、町内会を通してみなさんに配布した市民利用半額券を持参した方に限り、半額券利用料金をさらに半額にした料金で入場できます。

	通常料金	市民利用半額券料金	特別半額
大人	2,300円	1,150円	580円
子ども	1,150円	580円	290円
幼児	600円	300円	150円

問い合わせ 登録マリンパークニクス (☎3800)

会場 JR幌別駅前アーニス広場

'99のぼりべつ 豊水まつり

主催/のぼりべつ豊水まつり実行委員会

17日(出)12:00～22:00 18日(日)10:00～20:00
幌別中学校吹奏楽部の演奏、よさこいソーラン、カラオケ
旅行クーポン券が当たる○大会、豊水裸みこし、豪華景
×クイズ、わくわくオンステージ、豊水トントン、大
阪・五月家一若社中の河内音頭など

※ビール券前売り券(3杯分1,000円)をアーニス、中央商店会加盟店で発売中です(当日券は1,200円)。

イベント参加者募集

●わくわくオンステージ 17日 13:00～メインステージ
・パフォーマンス、寸劇、歌などで自分を表現してみませんか?(定員…5組)

●カラオケ大会 18日 17:00～メインステージ
・幼児・小学生の部、中学生から20歳までの部、20歳以上の部(定員…各部門10人)
※いずれも定員になり次第締め切らせていただきます。

▶申し込み 実行委員会事務局・廣瀬さん(☎2903)

●「豊水裸みこし」の担ぎ手
「豊水裸みこし」のねりこみが、まつりに花を添えます。担いでみたいという威勢のいい男性・女性を募集します。
▶申し込み のぼりべつときどき村・木保(きほ)さん (☎090-2870-0776)

●フリーマーケット出店者
18日 12:00～18:00 登録サテライトクリニック駐車場
▶参加料・定員 500円・25組(定員になり次第締め切らせていただきます)
▶申し込み 登録商工会議所青年部事務局(☎4111)

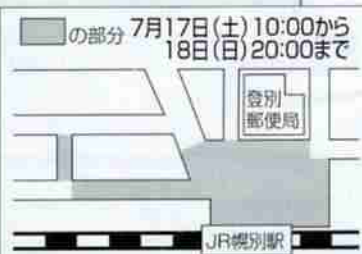
問い合わせ

実行委員会事務局

廣瀬さん

(セブン・イレブン
登録千歳店内
☎2903)

車両通行止め



宮川泰と ホットな仲間たち

8月6日(金) 開場18時/開演18時30分
市民会館大ホール

- ▶演奏曲目 宇宙戦艦ヤマト、恋のバカンス、愛のフィナーレ、ベルシャの市場、マンボ・ジャンボなど
- ▶入場料(全席自由) 一般3千円、高校生以下2千円
- ※小学校入学前で、座席を使用しないお子さんは無料。
- ▶チケット取扱先 市民会館、総合体育館、鷺別公民館、市役所内母子会売店、アーニス、紀文堂書店(JR登別駅前)、ブックアベニューいりえ(若草町)



好き

このまちが

まちの風景
8月

感動と興奮のステージを
あなたに

「宇宙戦艦ヤマト」や「恋のバカンス」など、数々のヒット曲をもつ宮川泰さんが、日本のトップミュージシャンと結成した「宮川泰とホットな仲間たち」が、登別にやってきました。

また、NHK連続テレビ小説「すずらん」に出演したバイオリニスト川井郁子さんをゲストに迎えます。

軽快な演奏とおしゃれなトークをご家族おそろいでお楽しみください。

※小学校入学前のお子さんをお連れの方は母子席をご利用ください。また、当日は、駐車場の混雑が予想されますので、ご了承ください。

▼問い合わせ 文化・スポーツ振興財団(☎011-16)

となりまちホットライン

白老町

夏はポロト湖に集まって
家族や仲間キャンプはいかが

「ふるさと2000年ポロトの森キャンプ場」はバンガローやシャワーなどの施設が整備され、緑あふれる遊歩道は、森林浴やバードウォッチングに最適です。家族や仲間と一緒に、ぜひご利用ください。

▶キャンプ場利用料金 大人350円・子ども250円、バンガロー4,000円、シャワー200円

◎「夏の野草・野鳥観察と森林浴」

▶日時 7月18日(日)9時30分～15時

▶問い合わせ キャンプ場・催しともにポロトビジターセンター

(☎0144-2005)

室蘭市

今年の夏は
「むろらん港まつり」が面白い

7月23日(金)～25日(日)開催の「むろらん港まつり」の主な催しを紹介します。

◎納涼花火大会…7月23日(金)20時5分～20時40分(エンルムマリーナ沖)

◎よさこいソーランinむろらん…7月24日(土)16時45分～18時30分(中島町周辺)

◎白鳥大橋ウオーク…7月25日(日)10時30分～13時30分(祝津側ランプ内)

※参加料500円で当日参加自由。

◎室蘭わりこみ…7月25日(日)18時30分～(中央町周辺。みこし、山車のパレード)

▶問い合わせ 室蘭観光協会

(☎0102)

伊達市

パワフルな野外コンサート
～ボルカノベイフェスタ～

だて歴史の杜(もり)公園で、伊藤多喜雄&TAKIO(たきお)バンドや中島啓江(けいこ)などを招き、ソーラン節やオペラ、ジャズなど、ジャンルを越えた「野外コンサート」が開かれます。

▶日時 7月17日(土) 開演16時30分

▶場所 だて歴史の杜野外特設会場

※雨天決行。ただし、野外での開催が不可能な場合は、カルチャーセンター大ホール(だて歴史の杜内)で行います。

▶料金 前売り3,000円(当日は500円増)

▶問い合わせ 伊達青年会議所

(☎0142-4053)